

# 美唄ダム（美唄市）

## <施設全景>



## <位置図>



地図の出典元：国土地理院

## <施設概要>

美唄ダムは、昭和41年の洪水や、美唄市の必要給水量の上昇を受け、洪水調節、灌漑用水の確保、水道水・工業用水の供給を目的とし、昭和57年に完成した重力式コンクリートダムです。

また、平成12年から16年には、「管理の簡素化」「操作遅れの防止」「維持管理費の縮減」を目的としたゲートレス化工事が行われました。

## <<みどころなど>>

美唄ダムは、北海道建設部では初の多目的ダムとして造られました。堤頂は自由に立ち入ることができ、紅葉の時期は美しい景色を楽しめます。

また、美唄市街から美唄ダムまでの区間には、公園・温泉・炭鉱跡などといった観光スポットが多く、1日でさまざまな施設を回ることができます。

## <諸元>

形式：重力式コンクリートダム(G)  
堤頂長：228m、堤高：35.5m  
湛水面積：0.15km<sup>2</sup>、総貯水容量：1,500,000m<sup>3</sup>

## <見学可能人数>

- ・堤頂部：人数の制限なし
- ・監査廊、管理棟内：30名前後（要予約）

## <見学箇所>

- ・堤頂（自由に見学可）
- ・監査廊、管理棟等（要予約・団体のみ）

## <アクセス>

道央道美唄ICより、車で20分

## <その他施設>

駐車場：乗用車数台駐車可能  
トイレ：管理棟にあり

## <見学所要時間>

約1時間(応相談)

## <注意事項>

- ・監査廊内は階段が多く、段差も急なため、動きやすい服装と歩きやすい靴でお越し下さい。
- ・動画の撮影はご遠慮下さい。
- ・飲酒されている場合は見学をお断りします。
- ・**新型コロナウイルス感染症対策を実施する必要がある場合は、監査廊などのダム内部を除く見学とします。**

## <周辺の観光情報>

- ・JR札幌駅の白い岩『妙夢』でも有名な彫刻家・安田侃が手がけた野外彫刻美術館『アルテピアッツァ美唄』
- ・約2000本の桜が咲き誇る『東明公園』
- ・青の洞窟露天風呂で有名『ピパの湯ゆ〜りん館』
- ・炭鉱の記憶をとどめた『炭鉱メモリアル森林公園』

炭鉱メモリアル森林公園



東明公園



アルテピアッツァ美唄



ピパの湯ゆ〜りん館